

I. 令和5年度事業報告書

I. 一般事業

	20,902,000円
1. 教育・学術研究活動に対する支援	12,852,000円
(1) 教員等海外派遣事業	0円
* 海外の研究機関等にて調査・研究・資料収集等を行うための渡航費等を支援。	
* 今年度は、派遣を希望する教員がいなかったため、支出はなし。	
(2) 大学運営等支援事業	0円
* 大学及び各部局運営を円滑に推進するための支援。	
* 大学及び各部局における地域社会との交流活動、他機関との連携活動等を支援。	
* 今年度は、実施を見送った。	
(3) 学生教育等支援事業	12,852,000円
① 学生相談支援	10,482,000円
* 学生支援センター「学生相談室」に配置するカウンセラー及び受付インターカー（臨床心理士等の専門性を持ち、相談に来る学生の相談内容やメンタル的な状況を的確に把握し、カウンセラーに引き継ぐ）等の雇用を支援。	
② 就職支援	2,370,000円
* キャリア支援室が実施するキャリア教育や学生の就職活動支援のため、就職相談等を担当するキャリアアドバイザーの雇用の経費を支援。	
公益性的な就職支援管理データベースシステムを利用し、就職支援活動の支援と、就職活動が本格化する時期にスポットキャリアアドバイザーの雇用の経費を支援。	
(4) アカデミア支援事業	0円
* 大学が保有する知的資源を活用し、社会の諸問題解決のための方策を提唱することで広く社会に貢献する事業として、本学卒業生、一般の方及び大学生等を対象とした各地域に特化したシンポジウム開催への支援。	
* 今年度は、大阪梅田スカイビルにてオンライン併用のハイブリッド方式で実施した。前年度の残額を使用した。	

日 程： 令和6年2月17日（土）

テ ー マ： 「不動産バブルと金融危機：縮退する日本と成長を続ける中国」

パネリスト：

祝迫 得夫	一橋大学大学経済研究所所長
滝澤 美帆	学習院大学経済学部教授
宇野 善昌	復興庁統括官・前国交省大臣官房長

参加者数：345名（日本全国及び海外5つの国・地域）

2. 教育・研究の国際交流に対する支援	8,049,290円
---------------------	------------

(1) 外国人研究者招聘支援事業 247,000円

①外国人研究者等招聘 0円

*海外の優れた外国人研究者等を招聘し、講演会や講義を実施し、研究教育の改善及び国際競争力の強化の助言等が行われ、大学の機能を高め、社会に貢献するための事業を支援。

②国際交流セミナー 247,000円

*若手研究者や学生の研究教育の意識向上及び世界に羽ばたく人材の育成を目的とした研究科及び研究所等で実施する各種セミナーの支援。
本セミナーは、本学の研究者や学生のみならず、他機関の研究者等も参加可能となっている。

(2) 国際化支援事業 322,290円

*海外の学術交流協定締結機関等との国際交流事業の支援。
*本学の国際化の推進に向けて、海外の大学等との国際交流イベント実施、新規渡日留学生の送迎及び各種サポート、学生国際交流に伴う海外渡航等に必要な経費を支援。

(3) 受入交換留学生（インバウンド）奨学金事業 7,480,000円

*海外大学に在籍する優秀な学生を交換留学生として本学に受け入れることで、本学学生の外国語によるコミュニケーション能力向上等を促進するとともに、派遣留学先の多様化を図るため、当該交換留学生に対し奨学金を支援。

Ⅱ. 指定事業 49,628,746 円

* 寄附者の寄附目的に沿った事業。

1. 指定事業 (A) 武山基金 0 円

* 研究者の研究成果出版を支援する目的で寄附された基金。

* 今年度は、該当者がいなかったため次年度に支援予定。

2. 指定事業 (B) 学問風土育成基金 2,521,122 円

* 大学の講義を支援する目的で寄附された基金。

* 今年度は、次の講義実施に係る必要経費を支援。

(1) 如水会が開講している「寄附講義」

1) 社会実践論 (学部教育)

2) キャリアゼミ (学部教育)

(2) 公認会計士如水会の協力を得て商学部が開講している講義

1) Interactive Course on Business Basics (Accounting) (学部教育)

3. 指定事業 (C) 課外教育振興基金 41,612,838 円

* 課外教育を支援する目的で寄附された基金。

* 今年度は、18団体の課外サークル等の活動を支援。

4. 指定事業 (E) 植樹会基金 2,404,160 円

* 大学のキャンパス緑地計画に基づき、学内関係者のみならず一般市民へ解放されたキャンパス整備に関し植樹会が実施する事業を支援。

* 今年度は、主としてアカマツの松くい虫防除対策の必要経費を支援。

5. 指定事業 (F) 障害学生支援基金 0 円

* 障害を持つ学生を支援する目的で寄附された基金。

* 今年度は、未執行。

6. 指定事業 (G) 大学史編纂基金 407,081 円

* 大学史編纂を支援する目的で寄附された基金であり、資料室の整備、目録作成及び一般公開に対する支援。

7. 指定事業 (H) HEPSA 交換留学生基金 0 円

* 学部学生の海外派遣留学を支援する目的で寄附された基金。

* 平成24年度からの事業で、交換留学生の旅費等を支援。

* 今年度は、未執行。

8. 指定事業 (I) 傘寿記念基金 2,683,545 円

* 如水会員の傘寿を記念として、学生生活の向上を支援する目的で寄附された基金。

* 今年度は、主として、附属図書館に設置した「傘寿記念基金文庫」の充実を図るべく、専門書以外の文学、文芸書及び芸術書等を購入して配置及び貸し出し (一般の方等は閲覧のみ可能) を行うとともに、関連する総合雑

誌及びデータベース・電子ブックの契約更新に必要な経費を支援。

9. 指定事業 (J) 育児支援基金	0 円
--------------------	-----

- *男女共同参画事業の一環として、教職員・学生を対象とした育児を支援する目的で寄附された基金。
- *今年度は、対象となる院生及び学生のベビーシッターの派遣等の事業に必要な経費の見直しをおこなったため、次年度以降の支援とした。

10. 指定事業 (K) 災害奨学基金	0 円
---------------------	-----

- *災害等により経済的な被害を受けた学生及び院生を支援する目的で寄附された基金。
- *今年度は、未執行。

III. 管理・運営等	10,741,944 円
--------------------	---------------------

1. 理事会・評議員会等の開催

監事監査

- 日 時： 令和5年4月27日(木) 10時～13時
- 場 所： 一橋大学全学共通教育センター会議室
- 内 容： 令和4年度における監査基準に準拠した監査の実施
- 出席等： 監事出席3名

第1回理事会

- 日 程： 令和5年5月16日(火)
- 決議事項： 1. 令和4年度事業報告書及び収支決算書について
2. 評議員1名の選任
3. 理事1名の選任
- 出席等： 決議に必要な出席理事の数5名、出席7名
監事出席2名

第1回評議員会

- 日 程： 令和5年6月16日(木)
- 決議事項： 1. 令和4年度事業報告書及び収支決算書について
2. 評議員1名の選任
3. 理事1名の選任
4. 議事録署名人の選出について
- 出席等： 決議に必要な出席評議員の数6名、出席8名

第2回理事会

- 日 時： 令和5年6月16日(木)
- 決議事項： 1. 資金部長の選任
- 出席等： 決議に必要な出席理事の数5名、出席7名
監事出席2名

第3回理事会

- 日 時： 令和5年11月29日(水)
- 決議事項： 1. 令和6年度予算編成方針
- 報告事項： 1. 令和5年度執行状況

2. 令和5年度一般事業費執行状況について
3. 寄附者への報告
4. 理事長及び業務執行理事の職務執行報告について

出席等： 決議に必要な出席理事の数5名、出席8名
監事出席2名

第4回理事会

日時： 令和6年3月6日（水）
決議事項： 1. 令和6年度事業計画書及び収支予算書について
2. 令和6年度資金調達及び設備投資の見込みについて
3. 定時評議員会の開催について

出席等： 決議に必要な出席理事の数5名、出席7名
監事出席3名

2. 管理・運営等

事務局会議を10回開催して、会議の事前準備及び寄附金の拡大を進めるため、次の事項について検討・実施した。

- ・電子帳簿保存法の規則整備、弥生会計の電子保存等の対応等

附属明細書

事業における重要な事項は、令和5年度事業報告書に記載されており、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」は、特になし。